

# 今こそ、**献血**にご協力を！

## わずか**40分**で助かる命があります



皆様からの善意によりいただいた血液が、輸血を中心とした医療を支えています。

現在、埼玉県内では、**一日に約700人分の血液が必要です。**

日本赤十字社は、「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」に基づき、国や県と連携し国内唯一の赤十字として、献血者の受け入れに努めています。

血液を必要としている患者さんのために、皆様の献血へのご協力をお願いいたします。

### 献血が必要なわけ

#### 人工的に造れない！

現代は、医療技術がどんどん進歩しています。しかし、血液はいまだに人工的に造ることができません。

だから、「献血」でたくさんの人から血液を集めるしかないのです。

#### 長期保存ができない！

血液は生きた細胞の集まりなので、長い間保存ができません。

いつでも患者さんに血液を届けられるように、毎日新しい血液を確保しなくてはなりません。

#### 1日約3千人！

何の数字だと思いますか？

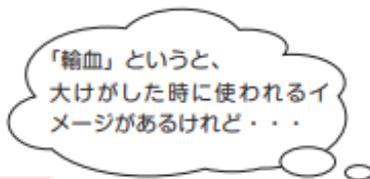
実は、輸血を受けている患者さんの数なんです。

毎日、こんなに多くの患者さんが、血液を必要としています。

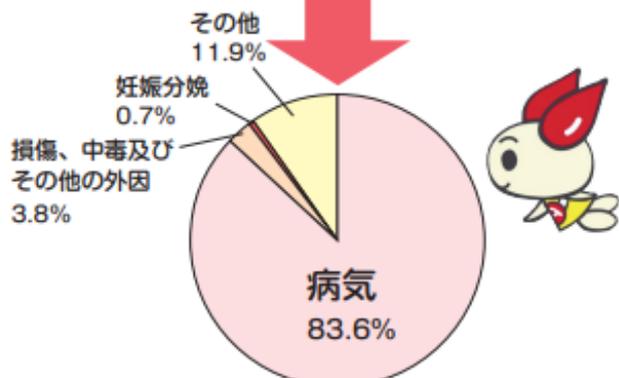
#### 最多はがん治療！

輸血はどのような時に使われるのでしょうか？多くはがん治療で、約40%を占めます。

このような病気の治療で、血液は常に必要とされています。



けが治療はわずか3.8%で、ほとんどは病気の治療に使われているっち！



(平成24年 東京都福祉保健局調べ)